

矢板市地域おこし協力隊(林業振興)

作業報告書

作業場所	倉掛 辛富士拠点	報告者	室井 田村
作業日	2023/11/14~15	作業員	室井 田村 佐川
作業内容	来年度の育苗準備として、辛富士の種取作業を行う。 瀬戸山 さんから講習を受ける。		

<作業内容>

要点

① 種取用の辛富士を収穫する

・種取用の辛富士は真赤な物を収穫する。



②実をはさみ等で半分に切り台座ごと種を取る

・グレープフルーツ用スプーンを使用すると作業しやすい。



・種が黒いものは廃棄する。



③容器の1/3くらいの量を台座ごと取り出した種を入れ、種が隠れるくらい水を入れる。

セルラーゼ(オノヅカS)、セルラーゼ(YNC)、ペクチナーゼSSを入れた水に対して各0.5%入れよく攪拌する。



④アルミ蓋をして40℃で約12時間加温する。

・加温は辛富士の乾燥に使用している乾燥機を使用。



・酵素投入⇒40℃一晩放置後からの作業

- 1.よく攪拌し、種から分離した上澄み(実部分)を、すくい除去する。
すくう道具は鍋用灰汁取りを使用した。

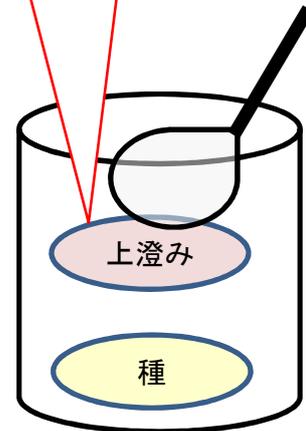
上澄みの中に種が浮いている場合がある。その種もすくい、上澄みと一緒に廃棄する。



図1: 40℃一晩放置後の様子



図2: 上澄み除去作業



- 2.濾し器に流し、水洗いする。



図3: 濾し器に流している様子



図4: 水洗いの様子

- 3.水洗い後、一週間程度 風通しの良い場所で自然乾燥させる。

- 4.乾燥後、種の個数を推定しアルミパウチに入れ保管する。

種個数 推定の計算式

- ① A個当たりの重量を測定 (mA)
- ② ①を含む種の総重量を測定する。(mB)
- ③ 以下の式を用いて個数を推定する。(B)

$$B = mB \div mA \times A$$

今回種取量(推定)
1gあたり190個
倉掛3:
使用した実 85個
総重量: 15.7g
種取総数 2983個
下寺島:
使用した実 111個
種重量: 15.8g
種取総数 3002個

総量: 5985個(推定値)



図5: アルミパウチ

結果

種取作業の方法を確認、実施した。
来年度必要数まで不足しているので、
再度種取作業を行う。